

放課後等デイサービス 総括表

○事業所名	社会福祉法人光道園 こども支援センター えがお		
○保護者評価実施期間	R7年1月7日	～	R7年1月31日
○保護者評価有効回答数	(対象者数) 32	(回答者数)	22
○従業者評価実施期間	R7年1月7日	～	R7年1月31日
○従業者評価有効回答数	(対象者数) 16	(回答者数)	16
○事業者向け自己評価表作	R7年2月28日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	個々の特性に合わせた個別的、集団でのかわりと活動プログラムを選択できるようにしている。	・個別支援計画に沿ったそれぞれの課題や目標に沿って支援にあたっている。 ・活動は大きく分けて2つあり、子どもたち自身で自由に希望の活動を選ぶことができ、子どもたち一人ひとりの思いを大切にかかわりをもっている。	各担当、リーダーとの事前のモニタリングの充実や話し合える機会をより増やし、専門性を高めていく中で、子どもたち一人ひとりの課題や目標により近い内容のプログラムを立案していけるよう取り組んでいきたい。
2	学校登校時は室内における支援が中心となるが、長期休暇などは屋外での活動も多く取り入れながら様々な社会経験ができるようにしている。	主に長期休暇を利用して、買い物体験や外出先でのお金の支払い方、公共交通機関の利用の仕方など、様々な社会経験ができるように支援している。	スタッフによる計画立案の充実に加えて、より子どもたちが主体となって外出先や行き方などを考えながら、決めていける内容を今後検討している。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	保護者への情報発信の強化が必要	・マニュアルや訓練の内容について、保護者への説明や共有の機会が少ない。 ・情報発信の方法(フェイスブック・ホームページ等)が十分に活用されていない。	・マニュアルの内容や訓練の実施状況について、SNSやお便り等で周知する機会を増やす。 ・ホームページの活用を見直し、情報をよりわかりやすく整理する。
2	地域との交流の機会が少ない	・地域住民を招く行事の開催実績がほとんどないため、地域とのつながりが弱い。	・地域とのつながりを広げる方法を模索し、法人や他の支援機関と連携しながら実施していく